

大分県企業局中期経営計画(概要) (素案)

【企業局をとりまく環境】

- (1) 国・地方を通じた行財政改革の推進
- (2) 規制緩和の進展
- (3) ITの推進
- (4) 地方分権の推進
- (5) 景気の動向と企業立地の推進
- (6) 地球環境意識の高まり
- (7) 危機管理への備え



【事業の課題】

(1) 電気事業の個別課題

- ①新エネルギー発電に向けた対応

(2) 工業用水道事業の個別課題

- ①大分地区工業用水道事業への対応
- ②大分地区以外の工業用水道事業への対応

(3) 企業局事業の共通課題

- ①県政への貢献
- ②経年施設の適切な修繕・改良
- ③人材育成
- ④ITの更なる活用
- ⑤危機管理体制の充実



4つの基本的目標及び具体的取組

1 安全・安心

- (1) 経年施設の維持・管理
 - ①長期的な事業継続に向けての取組み
 - ②短・中期の計画的改修の実施
 - ③給水セキュリティ向上への取組みの実施
- (2) 人材育成の取組み
 - ①職員研修の充実
 - ②経営に精通した技術職員の育成
- (3) 危機管理体制の充実
 - ①危機管理体制の充実

2 経営改革

- (1) 経営環境の変化に対応した経営改革の実施
 - ①総人件費の抑制
 - ②遊休資産の利活用
 - ③経費の節減
 - ④資金の効果的運用
 - ⑤効果的なITの推進
- (2) 透明性の高い経営の実施
 - ①外部意見の反映
 - ②ホームページの積極的活用

3 県民サービス

- (1) 県政への幅広い貢献の実施

4 地球環境の保全

- (1) 新エネルギー発電の実施
- (2) 周辺環境浄化のための事業の実施



持続可能な経営基盤の確立